

分野	授業科目	単位 (時間)	進度	担当
専門分野	老年看護学概論	1 (30)	1年後期	白井志津子 久島ひさ子 実務経験あり
科目目的	1. 高齢者の身体的、精神的、社会的、霊的特徴を知り、その生活を理解し、老年看護の機能と役割について学ぶ。 2. 老年保健の動向について理解する。			
科目目標	1. 老年期にある人の特徴とライフサイクルからみた老年期の課題を理解する。 2. 高齢者の保健・医療・福祉の現状と生活・健康が理解できる。 3. 高齢者の健康状態の理解を深め、老年看護の機能と役割が理解できる。			
単元名	教育内容	時間	教育方法	担当
1. 老年期の理解	1) 「老い」とは (1) 加齢と老化 (2) 加齢に伴う身体・心理・社会的側面の変化 2) ライフステージからみた老年期の理解 (1) 高齢者の定義 (2) 発達と成熟 (3) 健康と生活 3) 加齢に伴う変化の特徴と生活への影響 (1) ヘルスアセスメントの基本 (2) セクシャリティ (3) 身体の加齢変化 ①皮膚とその付属器 ②視聴覚とその他の感覚 ③循環器系 ④血液・造血器系 ⑤免疫系 ⑥呼吸器系 ⑦消化器系 ⑧代謝系 ⑨泌尿生殖器系 ⑩神経系 ⑪運動器	4  2  2  6	講義     講義 GW	久島
2. 高齢社会の現状	1) 高齢社会と高齢化の要因 (1) 高齢者人口の推移 (前期、後期高齢者) (2) 出生率 2) 高齢化の特徴 (1) 地域間格差 (2) 平均寿命の推移 3) 高齢社会と家族形態 (1) 世帯構成の変化 (2) 家族との関係 4) 高齢社会の疾病構造	2	講義	白井
3. 高齢者と保健医療福祉	1) 老人保健・医療・福祉の動向 (1) 保健医療福祉の施策 ①介護保険制度 ②老人保健福祉行政 (2) 医療福祉施設と看護の役割 ①長期療養型病床群 ②老人保健施設 ③特別養護老人ホーム ④グループホーム (3) 在宅療養と看護の役割 (4) 他職種との連携	4	講義	白井

単 元 名	教 育 内 容	時 間	教 育 方 法	担 当
4. 老年看護の機能と役割	1) 老年看護の機能と役割 (1) 日常生活能力の維持・改善 (2) 予防活動の重視 (3) 疾病の回復への看護 (4) 終末期における看護ケア (5) 家族の支援・協働 (6) 継続ケアと在宅生活への看護	2	講義	白井
	2) 高齢者の権利擁護における課題 (1) 自己決定権 ①成年後見制度 ②日常生活自立支援事業	2	講義	白井
	(2) 高齢者虐待、身体拘束 3) 老年看護のなりたち (1) 老年看護の発展と定義 (2) 老年看護の役割 (3) 老年看護における理論・概念の活用 (4) 老年看護に携わる者の責務	4	講義	久島
	5. まとめと試験	2		久島
テキスト／その他の教材	系統看護学講座「老年看護学」(医学書院)			
評価方法	筆記試験(白井40点、久島60点)とレポート等から総合的に評価する。			